

働く、お母さん、お父さんの子育てを応援します

「緊急サポートおきなわ」10月1日スタート



笑顔で子育てしていますか

忙しいとき・・・夜遅いとき・・・

協力してくれる制度があることをご存じですか？

「子育て緊急サポートネットおきなわ」が今年10月1日からスタートします。この制度は、厚生労働省から「財」沖縄県労協が委託を受けて実施するものです。子育て真っ最中のお父さん、お母さんの強い味方、応援団になります。

サポートセンターと対象エリア

北部センター

※2007年2月スタート予定

べあ・さぼーとセンター

名護市以南

那覇センター

那覇市・浦添市・西原町

中部センター

沖縄市・うるま市・読谷村・嘉手納町・北谷町・北中城村・中城村・宜野湾市

ほほえみセンター

中南部全域

南部センター

豊見城市・糸満市・南城市・南風原町・八重瀬町・与那原町

意外と多い塾などの迎え

小さなお子さんは、いつ何時、ケガをしたり熱をだしたりするかわかりません。お子さんの「いざ」という時に、働くパパ・ママに代わってお迎えに行ったり、病気や病後のお子さんを預かったり…。利用したい人（利用会員）と援助してくれる人（サポート会員）のマッチングを図り、子育てをサポートしていく事業です。

しかし、現実には子どものケガ、病気より、急な残業などで予定通りいかない場合が多く、夜遅い時間の塾への迎えなどの利用が意外と多いものです。

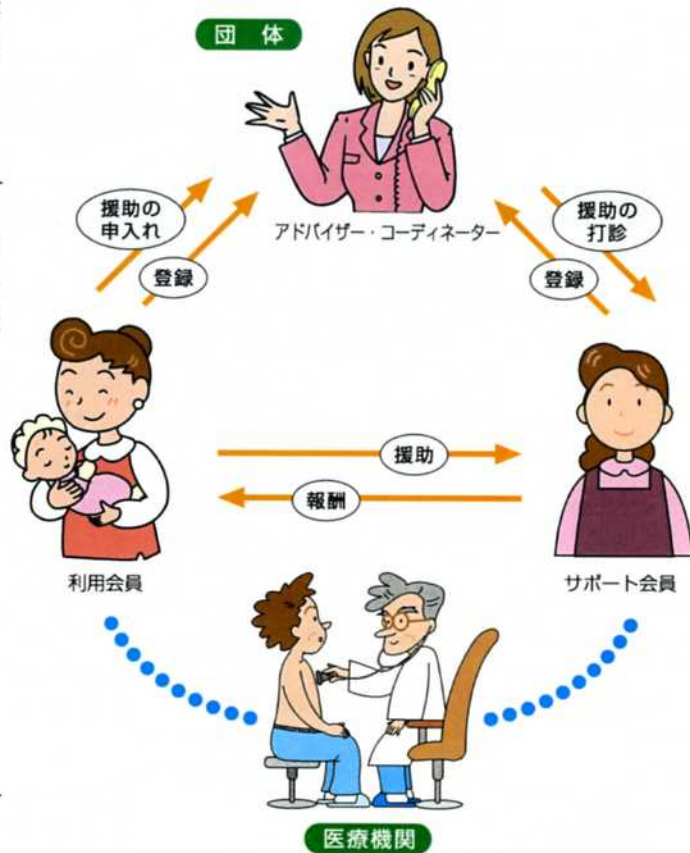


笑顔で子育てができる。助け合いの「わ」を広げていけるように。3つのハートは、利用会員とサポート会員と緊急サポートを表しています。「わ」と「緊急サポートおきなわ」の間にある線とハートは届ける風のイメージで緊急サポートを表しています。

ロゴマーク

緊急サポートネットワーク事業とは

緊急サポートネットワークの仕組み



■利用料金 (1時間当たり/円)

| 時間帯 | A | B |
|--------------------|-----|-----|
| 昼間 (7:00~19:00) | 700 | 600 |
| 夜間・早朝 (19:00~7:00) | 800 | 700 |
| 宿泊要予約 (22:00~7:00) | 500 | 300 |
| 土・日・祝日 | 800 | 700 |

A…緊急サポート（病児・病後児・障がい児）の場合

B…緊急サポート以外の場合

※キャンセル料・交通費・兄弟割引等の詳細については、事務局へご連絡下さい。

子育て緊急ネットワークおきなわ事務局

TEL:098-931-0678

FAX:098-894-5543 携帯:090-9789-0132

〒904-2143 沖縄市諸見里3-7-1 3階

mail:kinsapo@rofuku-okinawa.jp

http://kinsapo-okinawa.net

子育て緊急サポートネットワークおきなわでは、病児の預かりや、急な残業、出張等による宿泊をふくむ預かりなど、子育てをサポートすることで誰もが安心して働きながら子育てができる環境を、整備することを目的に実施しています。

【利用会員】

働きながら育児をされている方、突然の子どもの発熱や急な残業で、保育所や学童、学習塾等にすぐ迎えにいけなかったなど、困った経験はありませんか？働くあなたの子育てをサポートします。

※求職中の方でも登録できます。

<主な援助内容>

- 病児・病後児の預かり
- 緊急度の高い保育所等への送迎や預かり
- 急な残業、出張・夜勤の際の宿泊をふくむ預かり
- 障がい児保育の預かり

など

※子どもの対象年齢：0歳～20歳未満まで
(但し、学生の場合は年齢不問)

【サポート会員】

働いている方の子育てを応援しませんか。

働く親によって、保育所等からの緊急の呼び出しや、急な残業ですぐに迎えにいけないなど、子育てと仕事を両立させるのは難しく、誰かに少しでも助けてもらえるとすごく助かりますよね。そんな働くママたちのために、あなたの資格や子育て経験を生かしてみませんか？

<サポート会員条件>

- 看護師・保育士・保健師等の有資格者
- 子育て経験がある方
- 現在、ファミリーサポートセンターの会員の方
保育サポーターに登録されている方
(スキルアップ研修有り)

※保険（障害、賠償責任）ご加入します。

保険料は当方で負担します。

※登録後、緊急サポート研修を受けていただきます。

親子ふるさと企業訪問



連合沖縄が、組合員の家族を対象に県内企業の工場施設を参観。県産品の優秀性と地場産業への理解を深めてもらうことを目的に、沖縄県工業連合会と連携し「親子ふるさと企業訪問」を実施しました。

毎年7月の県産品奨励月間に行っている行事で、今年は総勢50名余が集まり、2コースに分かれてそれぞれの企業の視察・学習が行われました。

自給率が変化した場合の経済効果の調査によると、自給率が3%伸びた場合、生産誘発額374億8417万円となり、5918人の雇用がうまれます。また、6%の場合は、

803億6956万円となり、雇用者誘発数が1万1851人の雇用ができるという結果が出ています。みんなで県産品を愛用することで県内産業が復興し雇用が拡大すると言われてています。

【1コース】

沖縄ハム総合食品 → (株)青い海 → 昼食(あだんの実) → ヘリオス酒造(株) → (有)勝山シークワサー

【2コース】

沖縄森永乳業(株) → 拓南商事(株) → 昼食(アワセそば) → 拓南製鐵(株) → 沖縄電力(株) 具志川火力発電所



県産品愛用することで県内雇用が拡大します。

みんなで県産品を愛用し、豊かな沖縄県をつくりましょう！

沖縄県工業連合会をはじめ、ご協力いただいた各関係企業の皆さまに対し、心から感謝申し上げます。

第10回労福協 勤労者チャリティーゴルフ大会開催予定

第10回勤労者チャリティーゴルフ大会が県内3会場で開催予定です。

勤労者チャリティーゴルフ大会は、勤労者の交流と連帯、健康増進、さらには参加費の一部を福祉団体へ寄附することで社会貢献を行うことを目的に開催され今年で第10回を数えております。過去9回の開催の中で、延べ27の授産施設等福祉団体に寄附が行われ、社会貢献の一環として十分な役割を果たしてきました。

今年も3会場において、現役の勤労者をはじめ、退職者、家族を含む多くの関係者の御参加をよろしくお願い致します。また、各組織におかれましては、各地域協議会を主体とした実行委員会より、左記のポスター・チラシなどでご案内致しますので、主旨を御理解の上、御協力よろしくお願い致します。



第10回労福協 Charity Golf Competition

勤労者チャリティーゴルフ大会

コンペ会場

10/09日 (体育の日) **中部・北部地区会場**
ユニマツト沖縄ゴルフ倶楽部 (旧大蔵カントリー倶楽部)

10/09日 (体育の日) **南部・瀬田地区会場**
パームヒルズゴルフリゾート

調練中 日 **宮古地区会場**
エメラルドコーストゴルフリンクス

第8回大会 (2004年) の寄付先

- 社会福祉法人 「からし種の家」 (南部・瀬田地区)
- 特定非営利活動法人 「アンビシャス」 (中部・北部地区)
- 身体障害者連合会 (西古地区)
- 共同作業所 「スオウの木」 (八重山地区)

第9回大会 (2005年) の寄付先

- 療育ファミリーサポートほほえみ (南部・瀬田地区)
- 沖縄県重症心身障害児 (者) を守る会 (中部・北部地区)
- 在宅トライアングル中核グループ (中部・北部地区)
- 社会福祉法人 「ムササギ福祉会」 (宮古地区)

コンペ要項

申込方法: 4名1組でゴルフコースへ直接またはお電話でお申し込み下さい。(定員になり次第締め切ります)

参加資格: 勤労者一般

参加費: 2,000円 (グリーンフィー・キャディーフィーは自己負担)

競技方法: 18ストロークプレイ・ネット競技(ダブルベリア方式)。男性はレギュラーティー、女性はレディースティーの使用を基本とし、ローカルルール及びJGAルールを適用すると共に、詳細は地区実行委員会に委ねる。

表彰: 各開催コース別に表彰します。優勝・2位・3位・飛び賞・ドラコン・ニアピン賞その他多数あり。

主催: 労福協大会事務局/TEL098-862-5600 FAX 098-862-5634 ※スタート時刻は各開催ゴルフコースにご確認ください。

ZENROSAI NEWS



カーライフを応援する、頼れる補償

マイカー共済

自動車総合補償共済

充実の補償と手頃な掛金で、 カーライフをサポートします。

全労済は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。すでに組合員は全国で1,390万人。出資金をお支払いいただいで各都道府県生協の組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。

保障のことなら

全労済

全国労働者共済生活協同組合連合会

[連絡先] 沖縄県本部 〒900-0014 那覇市松尾1丁目18番22号
電話 (098) 951-2002 FAX (098) 951-1031

働く人のための生活相談センター

仕事・家庭・暮らしに悩み事はありませんか？

生活に関わるあらゆる相談に専門のアドバイザーが無料でお答えします。



終戦直後の流行語に「生きていてよかった」というのがあった。家はなくとも、金はなくとも、命さえあればいい。そう思ったのである。

そして、一生懸命働き、気がつけば経済大国となり、物質的には豊かになった。

ところが、経済的豊かさに反比例するかのよう、「仕事に疲れた」「子育てに行かれた」「生きているのが辛い」と口走る人が多くなった。

まわりの人を見渡すと、一見何の憂いもないような表情をしている。しかし、プライベートな内実はどうかという鉛のように重い苦悩の種を胸に秘め、あるいは背中に背負いつつ、何とか生活を営んでいるという人が多い。

毎週水曜日はより詳しい専門家があなたの相談をお受けします。

お仕事後も大丈夫！PM:3:00~PM7:00（要予約）

| | | |
|------------|-------------|-----------------|
| ①（毎月第1水曜日） | 住宅相談 | 比嘉浩1級建築士 |
| ②（毎月第2水曜日） | カウンセリング | (社)日本産業カウンセラー協会 |
| ③（毎月第3水曜日） | 法律相談 | 島袋隆弁護士 |
| ④（毎月第4水曜日） | 法律相談(消費者金融) | 沖縄県司法書士会 |

*子育て・介護は、専門アドバイザー常勤になりました。

借金苦・妻との不仲・子供の非行・家庭内暴力・家族の病気・親の介護・会社の処遇への不満、口には出せない悩みは数え切れないほどある。自らの病気の不安もあろう。そうしたストレスは、今、中高年層にひたひたと押し寄せている。

このような悩みを抱える勤労者の相談窓口として、「働くひとのための生活相談センター」を2005年11月29日に沖縄市に開設し勤労者のサポートを行っている。「働くひとのための生活相談センター」では多重債務、年金・保険、子育て・介護、カウンセリング、法律相談等日常生活の心配事や悩みの相談に専門家が応じている。

全労済 環境活動助成

21世紀は「環境の世紀」といわざるを得ないほど、「環境」の再生力、維持力をあまりにも過剰に読み込み天井知らずの可能性を課してきました。しかし、われわれは「ないものねだり」であることに驚愕し、心ある人々が3R運動に共鳴、参加するようになり、自然の保護、保全さらには再生、復元運動を自ら仕掛けたり、参加する時代となってきました。全労済もまた、環境保全活動の推進を経営基本方針の一つとして位置づけています。

環境保全活動に携わる全国の非営利団体を対象とし、特にその中でも「地域住民の参加をを促す活動」「地域コミュニティの形成や再生につながる活動」「地域に密着して継続的に取り組む活動」を支援することを主眼としています。最終的に活動助成73団体(助成総額15,677,920円)特別助成15団体(助成総額13,730,400円)で両部門総額では88団体(29,408,320円)を助成案件として採択するに至りました。

審査を通じて、全国各地で実に多種多様な運動、活動が展開されていることに改めて感銘を覚えました。

■ 地域住民の参加力、地域社会とのコラボレーションの再構築

地域コミュニティの形成、地域の絆(きずな)づくりにいかに貢献できるか、またそれが申請書の事業内容、事業計画にどう表現されていたかは、本助成の趣旨に関わる部分であり重要な論点です。

■ なぜその活動を行なうのかの社会的な課題の認識、掘り下げ

市民活動はボランティアなものですから、自由な創意に基づいて行われてよいと思います。しかしながら、助成金という社会の浄財を配分する場合、社会の課題をきちんと掘り下げ、適正な手法と的確な体制で実施される活動が優先されます。

■ 助成金の必要性和資金のインパクト

活動資金や労力など地域の市民が自らが支え、行政が支援するパートナーシップを構築するなど、全労済の助成を活かす自助努力や創意工夫をも期待したいと思います。

【県内助成団体】

| | |
|-----|-------------------------------------------------------------|
| 団体名 | 沖縄富士通システムエンジニアリング労働組合 他 |
| 事業名 | ビーチクリーンあっぷツアー |
| 概要 | 1.美ら島沖縄の海岸線保全 2.沖縄県内の労働組合としての社領献 3.同じ職場に働く仲間の家族を含めた交流 |

労金 NPO法人4団体に助成金を贈呈

沖縄県労働金庫（理事長 大城治樹）は、NPO法人4団体に對して助成金を贈呈いたしました。

労金では今年度から県内のNPO法人の活動を助成する「NPO助成金制度」を創設し、応募期間を5月～6月末としていました。

去る7月24日に選考会が行われ、応募団体12団体の中から4団体に助成が決まり、7月31日に贈呈式を実施いたしました。



【2006年度 沖縄県労働金庫NPO助成金贈呈式】

- 日 時：7月31日(木) 午前10:00～10:30 ■ 対象団体：NPO法人 マングローブEEクラブ
特定非営利活動法人 べあ・さぼーと
- 場 所：沖縄県労働金庫本店 理事室
特定非営利活動法人 Sun s' コミュニティ
特定非営利活動法人 療育ファミリーサポートほほえみ
- 助 成 金：各200,000円（計800,000円）

～「特定非営利活動法人 Sun s' コミュニティ」高甫めぐみ理事長（写真右より2番目）～

援助に仲間達全員が喜んでます。今回の援助を通じて「ろうきん」をととても身近に感じることができました。「ろうきん」は誰でも利用できることを、もっと多くの仲間に伝えていきたいと思ひます。

いただいた助成金は、地域の人たちが日頃抱えている悩みや問題を話し合う場をつくり、たとえ障がいがあつても誰かの介助を必要としていても、心を病んでも、誰もが住み慣れた地域で楽しく生き生きとくらしていける。そんな地域づくりを目指します。誰もが気軽に立ち寄れるコミュニティーの場を提供したいと思ひます。



ありがとう40周年。

有担保 無担保住宅 ローン金利優遇キャンペーン

お取扱い期間：2007年3月31日（金）まで

新発売 「災害救援ローン」

好評実施中！

無担保 → 最高 **500**万円（変動金利2.20%）
<返済10年・15年以内>

不動産担保 → 最高 **5,000**万円（変動金利1.70%）
<返済35年以内>

